

Tenable が世界で最も多く使用されている脆弱性評価ソリューションの機能強化を発表

新機能を搭載した「Nessus 8」登場

脆弱性の評価に要する時間を実質的に撤廃

※本リリースは 2018 年 10 月 1 日(米国時間)に米国で発表されたプレスリリースの抄訳版です。原文は下記 URL を参照ください。

<https://www.tenable.com/press-releases/tenable-announces-enhancements-to-world-s-most-widely-adopted-vulnerability>

企業の様々な情報資産の脆弱性を手間なく自動で可視化、改善するソリューションを提供する『Tenable Network Security』(以下:テナブル、所在地:メリーランド州コロンビア、代表:Amit Yoran (アミット・ヨーラン))は、セキュリティ担当者がサイバー・エクスポージャー問題を認識し、優先順位を付け、修復する時間を容易に加速させることを目的に、市場をリードする脆弱性評価ソリューションである「Nessus® Professional (Nessus プロフェッショナル)」の強化策を発表しました。

Nessus 8 は、新機能として「Live Results (ライブ・リザルト)」を導入します。これは、組織の情報資産に脆弱性が存在する可能性がある場合、オフライン状態でもスキャン履歴に基づいて、リアルタイムで更新を行う新しいインテリジェント脆弱性評価機能です。組織の情報資産において潜在的脆弱性があり、修復作業を優先順位付けする場合に、セキュリティ担当者のワークフローに対して、潜在的脆弱性を指摘することによって、それを発見する迅速かつ容易な方法を提供します。

また、新機能の「Grouped View (グループ・ビュー)」は、Nessus 8 の顧客のためにセキュリティ担当者が類似の問題や脆弱性のカテゴリ、およびシステムまたは資産を一本にまとめてグループ化することにより、単純かつ容易に作業ができるように設計されています。ユーザーは、対応準備が整うまで特定問題を「スヌーズ」することができ、情報の氾濫を最小限にとどめ、仕事量をより効率的に管理できます。さらに、Nessus 8 は Windows OS に重点をおいてスケーリングを改良しており、脆弱性評価がより迅速に実施可能です。

Nessus 8 は、世界で最も広く受け入れられているセキュリティソリューションの一つとして地位を確立している「Nessus® Professional」の最新版であり、業界で最低の偽陽性率と 6 シグマの精度を誇ります。また、Nessus は 45,000 以上の CVE (共通脆弱性識別子) に対し 10 万以上のプラグインでカバリングしている点でもナンバー1 であり、脆弱性開示から平均 24 時間以内にリリースされた新しいプラグインという点でもナンバー1 です。今年の初めに発表されたサイバーセキュリ

ティー・インサイダーズ社の新しい研究報告書「Application Security Report 2018」でも、Nessus は業界で最も広く使用されているアプリケーション用の脆弱性評価ソリューションであり、競合他社のものと比較して、2 倍近くのセキュリティチームが Nessus のソリューションを使用している旨が記載されています。

脆弱性を武器とするサイバー犯罪者にとっての攻撃機会を定量化したテナブル・リサーチの最新報告書に続き、Nessus 8 の新機能が発表されました。この研究結果報告書では、攻撃されている組織が自らのサイバー・エクスポージャーがリスクにさらされているかどうか見極める最初の段階以前に、サイバー犯罪者は約7日かけて脆弱性をエクスプロイトすることが分かりました。攻撃ペースが早いことを考慮し、Nessus 8 は顧客が脆弱性を検知するのにかかる時間を最小限におさえ、サイバーリスクを軽減することにより、問題解決の手助けをするよう設計されています。

【米国テナブル社 Renaud Deraison 氏 (最高技術責任者・テナブルの共同創始者) のコメント】

「当社はリサーチチームの拡張を3月に発表しました。目標は、データを意味あるインサイトへと変換し、顧客と業界全般がサイバー・エクスポージャーへの経路としてクラス最高の脆弱性評価プログラムを導入できるよう支援することです。Nessus 8 は洞察力を迅速にプロダクト・イノベーションに変換する能力を示す良い例です。Nessus は導入の各主要手段において市場をリードしており、正確かつ包括的な評価が可能です。当社はプロダクト・イノベーションに対する継続的な投資をおこない、顧客が今日直面する最も困難な問題の一部を解決する手助けになりたいと考えています。」

Nessus8 は 2018 年 10 月末より一般利用可能となります。

【米国テナブル社プロフィール】

Tenable Network Security は、世界中の 24,000 社を超える組織に対し、総合的なセキュリティソリューションにより、将来のビジネスニーズに合わせてそのテクノロジーを変革し、企業組織の情報保護に向けた有効的な対策を提供しています。Nessus®を開発した Tenable は、脆弱性対策の技術をさらに発展させることで、あらゆる情報資産やデバイスの脆弱性を管理、保護できる世界初のセキュリティプラットフォーム「Tenable.io®」を展開。Tenable のセキュリティプラットフォームは、米国ビジネス誌 Fortune が選定する『Fortune 500』(総収入に基づいた全米上位 500 社)に選ばれている企業の 53%、世界の有力企業 2000 社の 29%に導入されています。詳細は tenable.com へ

【米国テナブル社企業概要】

商号: Tenable Network Security
代表: Amit Yoran アミット・ヨーラン
住所: 7021 Columbia,
Gateway Drive Suite 500 Columbia,
MD 21046

【テナブル社企業概要】

商号: Tenable Network Security Japan K.K.
住所: 東京都千代田区丸の内 2-3-2
郵船ビルディング 1 階